

第2回 ドローンプログラミングチャレンジ in 白浜 開催要項

ドローンプログラミングチャレンジ in 白浜 実行委員会

- 目的 ドローンによるコース飛行や画像認識といった課題をプログラミングによって解決し、中高生の技術力・創造力を育むとともに、科学や工学、そして宇宙への興味と関心を高める。
- 日時 2025年2月1日(土)11時～2月2日(日)13時
- 主催 ドローンプログラミングチャレンジ in 白浜 実行委員会
共催 クオリティソフト株式会社 大塚商会株式会社 和歌山県宇宙教育研究会
後援 文部科学省 和歌山県教育委員会 田辺市教育委員会 和歌山市教育委員会
朝日新聞和歌山総局株式会社 テレビ和歌山 株式会社和歌山リビング新聞社 産経新聞社
ニュース和歌山株式会社 毎日新聞和歌山支局 読売新聞和歌山支局 わかやま新報
日本宇宙少年団和歌山分団 一般社団法人南紀串本観光協会 和歌山ロケット応援団 (以上依頼中)

事務局 和歌山県立向陽高等学校 教諭 有田 啓介

- 会場 クオリティソフト株式会社 和歌山県西牟婁郡白浜町中1701-3
・大会本会場 東館
・宿泊会場 宿泊棟及び東館(生徒・引率教員) シャトレ(運営スタッフ)
※駐車場は予約不要です。(無料) ※シャトレは本会場から離れています(車で10分)

5. 日程 2月1日(土)

時間	内容
11:00～11:20	開会式
11:20～12:00	ドローンの調整
12:00～13:00	昼食
13:00～14:50	ドローンの調整
15:00～	ラウンド1(大会)
17:30～19:00	夕食交流会

2月2日(日)

時間	内容
7:00～8:00	朝食
8:30～10:20	ドローンの調整
10:30～	ラウンド2(大会)
12:30～13:00	講評・結果発表・表彰・閉会式

※1月31日(金)夕方からスタッフによる準備あり

- 参加要件 ①1校につき1チームのみとし、複数エントリーは認められない。
②チームは同じ高校(中学校)の生徒で構成するものとし、原則1チーム3名とする。
③プログラミング言語はPythonとする。
④事前講習会(オンライン開催及びアーカイブあり)を受講すること。
- 申込方法 和歌山県内の高校は申込書に必要事項を入力し、メールで申し込んでください。
和歌山県外の高校は申込前に参加希望の旨をメール連絡してください。
(送信先アドレス) arita-k001@wakayama-c.ed.jp [向陽高等学校 教諭 有田 啓介]
- 申込期間 2024年11月15日(金)～2024年11月29日(金)
- 審査内容 A～Dまでの4つのゾーンに設定された課題(ミッション)をドローンが飛行しながらクリアしていく加点方式(詳細は裏面を参照してください)
- 表彰 優勝(1位) 準優勝(2位) 入賞(3位) 入選(4位) 奨励賞(5位)
優勝校には賞状、盾、景品が授与されます。2位以下は賞状が授与されます。
- 参加費用 大会参加費として1チーム3,000円徴収します。

開会式後、串本古座高校 教諭 藤島までお支払いください。

別途宿泊費と食費は自己負担となります。

12. 事前講習会 ドローンプログラミングの事前講習会をおこないます。本大会に参加予定の学校は必ず受講してください。講習会は YouTube ライブ配信をおこないます。現地で参加できない場合はオンラインで参加してください。アーカイブも残ります。(参加には PC と tello ドローンが必要です)

第1回 11月17日(日) 13時~16時 和歌山県立桐蔭高等学校(和歌山市)

第2回 12月7日(土) 13時~16時 和歌山県立向陽高等学校(和歌山市)にて

第3回 1月18日(土) 13時~16時 クオリティソフト株式会社(白浜)にて

13. 当日持物 PC (Core i3 以上推奨), ドローン (tello を想定しています), ドローンのバッテリー
宿泊の用意 (宿泊の場合), メジャー, 筆記用具,

※宿泊者には1日(土)昼食から2日(日)昼食までを準備します。

31日(金)より宿泊の場合は1日(土)の朝食も準備します。(食費はすべて自己負担)

※アレルギーが有る場合は申込書の所定の欄に記載してください。

※宿泊アメニティは用意有(ドライバーも)

※ドローンバッテリーは貸出分もあります。※飛行距離の測定にメジャーが必要です。

※Tシャツ(フリーサイズ)と名札が参加者に配布されますので大会中は着用してください。

※メディア承諾書は所定の用紙に記入の上、保護者の方の押印が必要です。

14. その他 新聞やテレビの取材が入ります。競技順は当日発表します。

宿泊は部屋数に限りがあるため、引率教員やスタッフは相部屋となります。

当日は進行表を掲示しますので、確認してください。

ドローンはプロペラガードを着用してください。(tello は標準装備のもので可)

国内旅行保険等の必要があれば各自で加入してください。

1日(土)の夕食は生徒及び教員参加の交流会となります。(参加費無料)

県外高校は宿泊について日本旅行に問い合わせてください。

株式会社日本旅行 TiS 和歌山支店担当: 兼崎、堀中

〒640-8331 和歌山県和歌山市美園町 5-61 Tel 073-436-1388 Fax 073-425-1578

営業時間: 平日 10:00~18:00 (土・日・祝日は休業)

15. 問い合わせ先 和歌山県立向陽高等学校 教諭 有田啓介

Tel 073-471-6163 メール arita-k001@wakayama-c.ed.jp

(審査内容) 本会場であるクオリティソフト株式会社 東館に A~D までの 4 つのゾーンが設けられ、それぞれに下記のような課題(ミッション)が設定されています。プログラミングドローンの飛行によって各ミッションをクリアしてください。

A	スタートゾーン	スタートゾーンからの脱出
B	フラフープゾーン	設置されたフラフープを通過
C	色認識ゾーン	オブジェクトを色認識し右折・左折を判断
D	ゴールゾーン	ゴールポイントへの着陸

ミッションクリアごとに点数が加点されます。

同点時は所要時間の短い方を上位とします。

1 ラウンドに 1 回の挑戦が認められます。

